

本学医学部医学科 地域枠学生を対象としたワークショップ
「コーチングスキルを用いて考えるリーダー像」
を開催します。ぜひ取材にお越しください。

本学医学部医学科・看護学科では、入学者選抜において「地域枠」制度を設け、地域医療に強い意欲を持つ学生を募集し、将来、滋賀県の地域医療を担う医療人を育成しています。

そのうち医学科では、「地域枠」制度により入学した学生は、卒業後一定期間滋賀県内の地域医療へ従事することを条件とした滋賀県医師養成奨学金の貸与を受け、地域医療や保健医療行政を学ぶ研修や実習、進路に関する定期的な面談など、在学中から卒業後のキャリアを見据えた様々な支援を受けることができます。また、医学科の地域枠学生に対しては「地域医療重点コース」を設置し、このコースに在籍する学生を対象とした学生交流会を年に 2 回開催しています。令和 7 年度第 1 回目となる今回は、**「コーチングスキルを用いて考えるリーダー像」をテーマとしたワークショップを開催いたします。**このような本学ならではの取り組みや地域枠制度について広く県民の方々等に知っていただきたく、**報道機関の皆様におかれましては、ぜひとも取材にお越しくださいますようお願いいたします。**

実施概要

- 【開催日時】 2025 年 6 月 13 日（金） 16 : 20～17 : 50
【場 所】 滋賀医科大学 第 1 講義室（一般教養棟 2 階）
【参加者】 地域医療重点コースに在籍する学生
【内 容】 「コーチングスキルを用いて考えるリーダー像」
をテーマとしたワークショップ

コーチング演習の様子▶



「コーチング」を学ぶことができる特色ある講義

本学医学部医学科では、プロフェッショナリズム（≒医療人としてあるべき姿）の教育を強化するため、2024 年度から新たな授業科目として「プロフェッショナリズム基礎」を開講しました。この科目では、Fitness to Practice（医療人としての適格性）教育に加え、傾聴・質問・承認を重視したコーチング演習の時間を多く設け、他者を尊重したコミュニケーション・スキルを学びます。

正規カリキュラムの中で「コーチング」に着目した講義を開講している医学部は全国的に見てもほとんどなく、また、実際に受講した学生の満足度も非常に高い講義です。今回のワークショップでは、「プロフェッショナリズム基礎」の講義を担当する、本学医学・看護学教育センターの向所賢一教授の進行により、学生同士の対話を中心とした内容を予定しています。

地域医療に意欲のある学生を広く支援

本学では、地域医療重点コースに在籍する学生をはじめ、地域医療に興味を持つ学生が、地域医療への意識を高め、将来的に滋賀県の地域医療に貢献するキャリアを明確に描けるよう支援することを目的とし、**「キャリア形成卒前支援プラン」**を策定し、滋賀県等と連携・協力しながら、講演会の開催や研修の実施など、各種取組を行っています。 詳細は[滋賀県医師キャリアサポートセンターのホームページ](#)をご覧ください。

★地域枠制度や地域医療重点コースの取組について、別途 向所教授が取材に対応させていただくことも可能です。

【本件に関するお問い合わせ】
滋賀医科大学 医学・看護学教育センター
教授 向所 賢一
TEL : 077-548-2481
E-mail : mukaisho@belle.shiga-med.ac.jp

【プレスリリースに関するお問い合わせ】
滋賀医科大学 総務企画課広報係
TEL : 077-548-2012（担当：岩品）
E-mail : hqkouhou@belle.shiga-med.ac.jp